



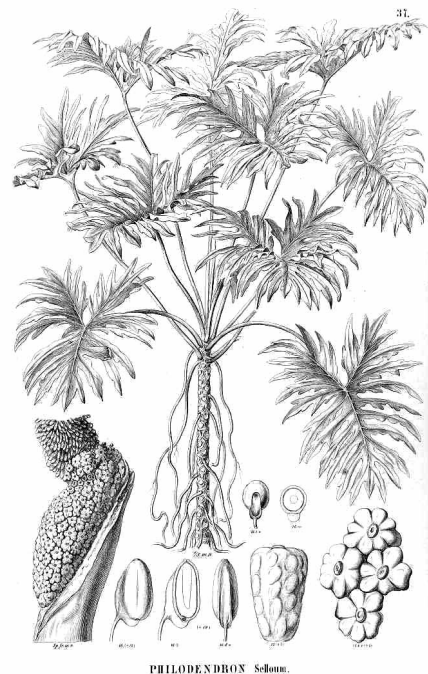
## 色彩館に咲く

### フィロデンドロン

#### *Philodendron*

サトイモ科フィロデンドロン属

原産地：中央アメリカから南アメリカの熱帯地域



### 天然の空気清浄機

ホームセンターや園芸店、更にインテリアショップなどに、フィロデンドロンを置いてあるところを見たことがあるのではないのでしょうか。250以上の品種があり、葉の形、大きさだけではなく、つる性になり木などの他のものに巻き付きよじ登るもの、太い茎を持ち自立するものなど、品種によって様々な性質を持っています。

フィロデンドロンは、ギリシャ語で「木を愛する」という意味を持っています。これは、フィロデンドロンの多くが、つる性で木に巻き付いて伸びる姿からつけられています。

そしてフィロデンドロンはただ鑑賞して楽しむだけではなく、天然の空気清浄機でもあります。1980年の後半にNASAが行った研究により、シックハウス症候群の原因物質の一つであるホルムアルデヒドの除去効果を持つことが分かったことから、空気清浄の効果があるとされています。

レースのカーテン越し程度の日当たりでも育つ耐陰性があり、5度から10度程度の温度にも耐えるフィロデンドロンは比較的育てやすい観葉植物で

す。熱帯地域の植物であることから水と湿度を好み、水はけがよく腐植質の入った土に植えます。土の表面が乾いたら、鉢の底から水が流れ出るくらいたっぷりと与えるようにしましょう。葉に霧吹きで水をあげたり、地表に出ている気根とよばれる根にも水をかけたりすると生育が良くなります。肥料は春から秋にかけての生育期に緩効性の肥料を与えます。暖かい日に外に出して株全体に水をかけたり、葉を布やスポンジで水拭きすると虫がつくのを予防することができます。

さて、フィロデンドロンが日本に入ってきたのは品種によって経緯が異なるものの、温室が導入され始めた明治時代以降とされています。色彩館の南国温室に植栽されているフィロデンドロンビピナティフィドウム (*Philodendron bipinnatifidum*) は、高さ3メートルになる大型の品種です。葉は傘の代わりになりそうなほど大きく、約1メートルにもなります。その大きな葉に隠れてあまり目立ちませんが、現在ミズバショウの花によく似た姿をした緑色で30センチくらいの花が咲きつつあります。



ようやくバラの開花期が近づいてきました。ついこの前剪定をしたばかりな気持ちですが、バラはどんどん芽が出て葉が茂っています。早いものでは蕾も上がってきています。剪定に始まり芽かき（余分な芽を取り他の調子の良い芽に養分を集中させる）も行い、開花までの作業は残すところ摘蕾（てきらい）のみとなりました。摘蕾とは字のごとく蕾を摘む作業ですが、主に大輪品種を大きく咲かせるために中心の蕾を残し、脇の蕾を取り除くのと、植えたばかりの株や調子の悪い株の蕾は全て取ります。花を咲かすことは、その株にとってはものすごいエネルギーを消耗することなので、花が咲くのを見たいとは思いますが株の生育のため我慢しましょう。我慢できなければ花を咲かし続けじわじわと育てるか、夏はやめて秋に咲かすか。できれば後者をお勧めしますね。

ようこそ、誇り高き北国のバラ園へ。

いわみざわローズフェスタ 2016

IWAMIZAWA Rose Festa

6/25<sup>SAT</sup> ▶ 7/10<sup>SUN</sup> 9:00 ~ 18:00

道内最多 約 630 品種ものバラたちが咲き誇る！

イベントもりだくさんでお送りする 16 日間です。

7/4（日）からは「いわみざわ彩花まつり」の会場にもなっております。



水やりの話



しやわ～。

6月になり夜の気温も安定してきましたね。鉢やプランターでガーデニングを楽しむ人も多いでしょう。「水やり三年」という言葉があるように、植物や用土、環境によって丁度よい水加減が変わっ

てきます。それを把握して・・・となると確かに休業期間が必要なものなはずけます。

探求すると奥深い水やりですが、基本は簡単。鉢の表面の土が乾いたら、鉢底の穴から水が流れ出る位たっぷりあげます。地植えの場合は、植え込んだ直後と、雨がしばらく当たらなかった時にあげる程度で大丈夫かと思えます。乾湿のメリハリがある方がよく育ちますよ。

よし  
なし  
ごと

# ひとつき ひとバラ



文：新堂大樹  
(いわみざわ公園バラ園)

## 第二十七回

ハイブリッドスピノシッシマローズ

### フリューリングスモルゲン

Frühlingsmorgen

作出国：ドイツ

作出者：Kordes

作出年：1942年

ハーディネスゾーン：Z5

一季咲き性

交配：[E.G. Hill × Cathrine Kordes] ×

R. spinosissima var. altaica



比較的大輪の一重咲きで、濃い目のピンクの花弁の中心がクリーム色の花であり、雄しべの花糸が赤く、花が散った際でも特徴的な花芯が残ります。細かいトゲが多く、葉は小型で枚数が多くサンショウ的な葉で、耐暑性がやや弱い系統ですが耐寒性はますますなので、北海道のような寒冷地に適しているバラです。原種の血筋が入っているので、非常に強健で生育旺盛で2m程にもなり、他の系統では見られない大ぶりの黒褐色のローズヒップも魅力の一つです。そして他の系統のバラよりも早咲きで、天候次第でもありますが5月中には蕾をつけ開花します。

この品種はハイブリッドスピノシッシマ(略号：HSpn)という系統で、ヨーロッパに分布するR. spinosissima(R. pimpinellifolia)を交配親にした系統です。剪定に関しては強い剪定で形を整えるよりも、自然樹形に仕立てたほうが格好良くなります。または別名で「スコッチロー

ズ」とも呼ばれていて、小説「赤毛のアン」にも登場しています。白いスコッチローズは、アンの養父であるマシューのお気に入り。アンはピンクのスコッチローズを最も愛していたとされています。

ちなみにこの品種の名前のFrühlingsmorgenとはドイツ語で「春の朝」を意味しています。早咲きとはいえ初夏に近いので春とは言いがたいかもしれませんが、さわやかな朝に見るこの品種の素朴でどこか優しげな花の一面を思えば、ぴったりかもしれませんね。

当園でもレストハウス周辺で栽培されているこの品種ですが、他にも「フリューリングスゴールド」や「フリューリングスドゥフト」といった近縁の姉妹品種も栽培しております。フリューリングスモルゲンも徐々に株ができてきて、もうすでに蕾もつけ始めています。他の品種よりも早く開花を見られるので、是非当園に足を運んでください。

## 6月の市民園芸講座のご案内

これは面白い!



- 6月11日(土) 13:00~15:00 小品盆栽・苔玉の楽しみ方  
無料 定員:40名 講師:吉川茂さん 岩見沢樹石会
- 6月12日(日) 13:00~15:00 寄せ植えで楽しむコンテナガーデン  
料金:2,000円~(容器代は別途) 定員:40名  
講師:土谷美紀さん 恵庭サンガーデン
- 6月18日(土) 10:00~12:00  
ばらゼミ④~バラ園を楽しむためのちょっとディープなローズツアー  
無料 定員:40名 講師:工藤敏博さん ローズグローワーズ
- 6月19日(日) 13:00~15:00 夏に楽しむ寄せ植えを作ろう  
料金:2,000円~(容器代は別途) 定員:10名  
講師:高橋かつえさん フラワーマスター
- 6月26日(日) 10:00~12:00 バラの美しい写真の写し方  
無料 定員:20名 講師:河野芳廣さん カメラの理光
- 6月26日(日) 13:00~15:00  
バラ園のバラを使ったアレンジメント  
料金:300円 定員:30名 講師:秋元千秋さん フラワーデザイナー
- 7月3日(日) 10:00~12:00  
バラのスケッチを楽しもう  
無料 定員:10名 講師:藤川志朗さん イラストレーター